

平成 30 年度 第 2 回 国内再開発事業事例(二俣川駅南口地区)視察会

横浜市の生活拠点として新シンボル『コプレ二俣川』が誕生

二俣川駅南口地区第一種市街地再開発事業



二俣川駅は、相模鉄道の本線といすみ野線が分岐する交通結節点であり、将来予定されている JR 線及び東急線との相互直通運転によって、東京都心へのアクセス性の向上が見込まれています。

駅北口地区は、運転免許試験場、県立がんセンター等広域利用圏をもつ公共施設が多数立地し、再開発や駅舎改良などにより基盤整備が進んでいますが、一方駅南口地区は、十分な広さの駅前広場がなく、バリアフリー対応が十分になされていないなど、駅利用者の利便性や安全性の面で課題があり、施行地区内は老朽化した建物や低未利用地が多く、駅前にふさわしい土地の高度利用や都市機能の集積が十分に図られていない状況となっていました。

このような状況の中、駅南口地区は、拠点にふさわしい交通広場や道路等の公共施設の整備を図るとともに、土地の合理的かつ健全な高度利用により商業・業務施設、都市型住宅、公益施設の機能導入を図り、魅力あるまちを形成することを目的として平成 17 年 11 月に再開発準備組合を設立し、約 13 年の歳月を経て平成 30 年 3 月に完成したプロジェクトです。

なお、「コプレ二俣川」は、地上 29 階の住宅棟「グレーシアタワー二俣川」、地上 11 階の商業業務棟、5 層 6 段の駐車場棟などからなる複合施設であり、商業業務棟は、相鉄グループが運営する商業施設「ジョイナス テラス二俣川」、認可保育園、公益施設（地域ケアプラザ）、クリニックモール、オフィス等からなります。本視察会に是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

■二俣川駅南口地区再開発事業の概要

- ・施設建築物のほぼ中央部分に、駅と南口周辺の市街地とを結ぶ歩行者用通路を配置。
- ・歩行者用通路に隣接して交通広場を配置。
- ・交通広場の西側には生活空間である都市型超高層住宅を配置。
- ・歩行者用通路の東側では商業施設と業務・公益施設・駐車場等との複合的展開。
- ・施設計画にあたっては、主要動線のバリアフリー化、防災設備や災害時対応機能の充実。
- ・省エネシステム等の採用による地球環境への負荷の低減。
- ・外観では新たな二俣川のシンボルの創出を、外部空間では駅・交通広場と街・既存商店街との連続性を意識した空間づくり。等



■ 事業経緯

都市計画決定：平成 23 年 10 月 14 日	権利変換計画認可：平成 26 年 3 月 7 日
事業計画決定：平成 24 年 12 月 28 日（変更認可 H30.7.13）	竣工：平成 30 年 3 月 30 日

■ 事業概要

地区面積	約 1.9ha	建蔽率	77%
敷地面積	17,414 m ²	容積率	400%
建築面積	13,488 m ²	規模	地上 29 階
延床面積	98,633 m ² （容積対象面積：69,742 m ² ）	高さ	99.30m
構造	S・RC・SRC 造	駐車場台数	496 台
用途	共同住宅、店舗、業務・サービス施設、駐車場		

◆当日スケジュール

受付：13:30～	★ 集合場所：二俣川コミュニティサロン（二俣川駅北口・二俣川相鉄ライフ4階）		
14:00～14:05	開会・講師ご紹介		
14:05～15:45 (100分)	講 義	14:05～ 14:45 (40分)	1. 横浜市におけるまちづくり戦略 横浜市 都市整備局 市街地整備部 市街地整備推進課 担当課長 村田 功氏
		14:45～ 15:45 (60分)	2. 二俣川駅南口地区における事業概要 株式会社アール・アイ・エー 東京支社 計画二部 部長 矢野 学氏 株式会社相鉄アーバンクリエイツ 開発事業本部 開発事業部 課長 齊藤 浩史氏
休憩（5分）			
15:50～17:00 (70分)	現地視察 及び 質疑応答	株式会社アール・アイ・エー 東京支社 計画二部 部長 矢野 学氏 株式会社相鉄アーバンクリエイツ 開発事業本部 開発事業部 課長 齊藤 浩史氏	

日 時：平成30年11月20日（火）
14：00～（受付開始 13：30）

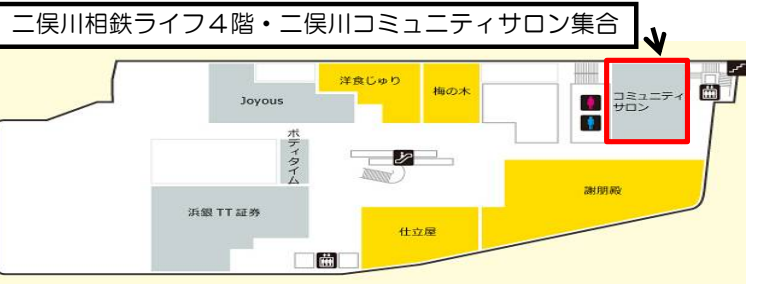
場 所：二俣川コミュニティサロン
二俣川駅北口・二俣川相鉄ライフ4階
横浜市旭区二俣川 1-3-2

定 員：30名
(定員になり次第締切らせて頂きます。)

参加費：5,000 円
※ 現地までの交通費は、含みません。
※ 現地集合、現地解散となります。

申込方法：下記申込書にご記入の上、FAX にて
お申込み下さい。

FAX：03-3454-3015



【ご注意】

- ・恐縮ですが後日送付致します請求書に記載の振込期日までにお振込み下さい。（※当日現金による支払いは不可。）
- ・申込締切日以前でも定員に達した場合は、募集を締め切ることがあります。
- ・振り込まれた参加料は、最小人員に達しないため本視察を中止する場合以外は、欠席の場合でも返金できません。

平成30年度 第2回 国内再開発事業事例（二俣川駅南口地区）視察会 申込書

[平成30年11月20日(火)]

会社名.....

連絡先.....電話番号.....

住所(〒.....)

参加者名 (1. 会 員 ・ 2. 一 般)

所属・役職名	氏 名	連絡先メールアドレス (必ずご記入ください)

※ 請求書の送付先をご記入ください。

〒.....送付先住所.....

.....請求書宛先名.....

※ご不明な点は、事務局 荒木/大塚 (【TEL】03-6400-0262【メ-ル】jigyoun@urca.or.jp) 迄、お問合せ下さい。
(2018.08 二通)